

大野我羊 （おのの） 俳人。明治二十六年二月十一日茨城縣生乳、昭和四十  
 七年一月二十七日歿（一九〇三—七二）。本名正義。東洋大學中退。造船會  
 社勤務、戦後は製鐵會社等諸會社の代表取締役を歴任。俳句は初の俳  
 誌『ホトトギス』、『枯野』に發表。また岩谷孔雀、加藤紫舟等の指  
 導を受け、『暮曉』、『黎明』選者となる。昭和七年『夏之火』を創刊  
 主宰。十一年『天の川』に投稿し、生岡禪寺洞の選を受け。二十二年新  
 俳句人連盟幹事も（二十二年脱退）、『夏之火』を復刊した（翌年『俳句  
 世紀』、更に『東虹』と改題）。現代俳句協会幹事。  
 句集『河線』（昭和十二年四月二十日夏之火社）等。

